

回 覧

しばたまち交流ひろば

## ゆる. ぷら倶楽部



2013.11.1 ニュースレター第 40 号

# ギャラリー展示作品募集中!

ゆる.ぷらのギャラリーを活用して  
皆さんの活動をPRしてみませんか?

- 募集日程: 2014 年 3 月以降
  - 展示期間: 約2週間
  - 募集対象: 個人・団体の趣味・手作りの作品や活動報告など
- ※販売目的、商品宣伝などにはご利用いただけません。**
- 展示スペース: パネル8枚分まで(サイズ 180×120cm)  
テーブル5台まで(サイズ 180×45cm)

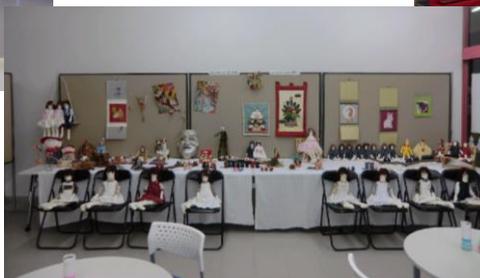
日程や期間、内容など  
お気軽にご相談ください!  
随時受け付けています。



※展示スペースのイメージ



過去の展示例:  
写真、絵画、組み木、人形、  
スタンドグラス、押し花、ちぎり絵、  
シャドーボックス、刺しゅう、トランプ  
イント、貼り絵、書写、書道、切  
り絵、盆栽、活動報告、中学  
校美術部、川柳、篆刻、ミチュ  
ア粘土、石ころアートなど



お待ちしております  
います♪

# 10月のギャラリー展示の様子

## ◎【庄子陽子の油絵 & 船渡金家の石ころアート展】(9月25日～10月12日)



庄子さんより・・・

展示の機会をいただいたお陰で、たくさんの素敵な出会いがありました。

皆様にお寄せいただいたお声を励みに、これからも描き続けたいと思います。

優しい色合いの絵は、見る人の心を和やかにしてくれました。



船渡さんより・・・

どこにでもある石が表情を変え、皆さんが石との出会いで一瞬でも笑顔になっていただければ幸いです。

同じものが二つとない様々な石を組み合わせ、命が吹き込まれた見事な作品たち！

## ◎【船岡中学校美術部作品展】(10月13日～10月27日)



顧問:熊谷祥子先生より・・・

この作品展のテーマは『smile and happiness』です。

鑑賞される方が笑顔になるよう、一人一人が心を込めて描きました。

今後も船岡中美術部員は自分たちのアートを積極的に発信していきたいです。



文化祭準備もある忙しいなか、展示発表する作品とは別に制作していただきました。

## まちづくり推進センター情報

### 【地域づくり支援員レポート】

まちづくり推進センター（ゆる. ぷら）を拠点に、各地域への「目配り」として、各地域の巡回、状況把握等を行い、各地域間の情報共有・連携の促進を図り、地域の皆さんとともに地域づくりを推進していく「地域づくり支援員」が2名活動しています。その地域づくり支援員からの巡回レポートです。

地域づくり支援員の大切な任務の一つである地域の状況把握のため、各行政区の巡回を行いました。ご多忙中にも関わらず各行政区長さんからは、地域の運営方法や諸行事、高齢者・子ども達を地域で守っていくための対策、環境美化対策など地域で行っている活動のほか、道路整備・下水道普及促進・公園管理・集会所の補修・水洗化等、町への要望等数々のお話を頂きました。

少子高齢化、過疎化が進む中での生き甲斐、ふれあいの充実は、地域の活性化が不可欠との認識は共通にお持ちと伺いました。

巡回の中では、各行政区において特色溢れる取組みが行われていることが分かりました。その一例を紹介します。

#### ◎第9A区「地域集団資源回収事業」

地域の環境美化、資源ごみの有効活用、そして収益金による地域活動の充実を目的に区民皆さんの協力で毎月1回（第3日曜日）、資源ゴミ回収活動を実施しています。

#### ◎第18B区「区内河川生物生態調査」

通称上川名堀を対象に環境保全隊、子ども会育成会が中心になり、生物生態調査を行っています。大人たちが胴長靴をはいて堀の魚を網ですくい上げ、どんな種類の魚やカエルがいるのか調べます。低学年の子どもや未就学児は大人たちから教わりながらザリガニ釣りで自然と触れ合っています。（H25年は県の支援事業を活用！）



#### ◎第19区「ホタル観賞会」

上川名用水堀に6月下旬に乱舞する「ゲンジボタル」「ヘイケボタル」の鑑賞会を開催しています。鑑賞会では農村レストラン“縄文の幸”でのおもてなしもあり、区内外の方々の交流が図られています。今年は仙台からのツアーも迎え入れました。

各地域の巡回を通して、柴田町が目指す「笑顔輝く元気なまち」は、地域の皆さんが主役となった活動によって実現できるものと実感いたしました。

今後は、各区長さんをはじめ関係機関と連携し、より住みよい地域にしてい為の課題解決に向けた「まちづくり」活動の支援をさせていただきますので、宜しく願いいたします。

柴田町地域づくり支援員

本郷 良治

大内 進

## ナイス Smile (笑顔) 賞



各分野で一生懸命活動されている方、頑張っている方などにお話を聞き、その笑顔を広めていくナイス Smile (笑顔) 賞。今回は、地域の環境美化などに取り組んでいる今井正春さんをご紹介します。

### 今井正春さん (11C区)



#### …現在は何のような活動をされているのでしょうか。

近所に今年3月に完成した船岡新栄4号公園があるので、毎朝公園のゴミ拾いを行っています。また、新栄通線の植込みの除草と球根などの植栽、町内会の資源ゴミ回収担当、それから船岡城址公園にあるコミュニティガーデンの整備のお手伝いをしています。

#### …活動を始めたきっかけは？

5年ほど前になりますが、仕事を定年退職して時間に余裕ができました。地域のために何かできないかと考え、それが自然に奉仕活動という形になっていった、というのがきっかけでした。ちょうどその頃、近所の新栄通線の桜の植込みに雑草が結構生えていて残念だなと思ったので、その除草を始めました。除草をすると今度はきれいな花を植えたくなり、少しずつですが、チューリップや水仙を植え始めました。最近では、この活動を知った方から花苗を寄贈いただき、現在では36か所の花壇を整備しました。

#### …活動を振り返って。

船岡新栄4号公園の整備に当たって町が公募したワークショップに加わり、いろいろアイデアを出させてもらいました。それが形となってオープンし、子ども達が笑顔で楽しく遊ぶ姿を見ると、本当に良かったなと思います。少しでもきれいな公園で遊んでもらいたいので、ゴミ拾いにも力が入ります。



花壇が整備された新栄通線

#### …今後に向けて一言お願いします。

年間を通じて柴田町へ訪れる観光客の方が年々増えてきていると感じています。それに対応できるように観光ボランティアを更に充実させていく必要があるのではないかと思います。その際はぜひ私も協力したいと思います。また、高齢者アクティビティ事業「いこいの日」のボランティアとして活動していますが、今後地域では高齢化が進んでいきますので、高齢者が楽しく過ごせるようにアイデアを出しながら協力していきたいと思っています。

このコーナーでは、今後も素敵な“笑顔”を皆様にお届けしてまいります。



秋は柴田町もイベントが多い季節です。植栽会、菊花展、秋祭り、コンサート、紅葉など楽しみがいっぱいですね。

秋真っ盛りと思いきや、巷ではそろそろクリスマスや年末年始に向けての話もちらほら聞こえてきそうです。

そろそろ大掃除と年賀状の準備でしょうか！

ゆる.ぷらスタッフより

#### (お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる. ぷら  
(イオンタウン柴田内)

電話 86-3631 FAX 86-3641

eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

開館時間 10:00~18:00

<11月の休館日:5日 11日 18日 25日>

■柴田町まちづくり政策課

電話 54-2111 FAX 55-4172

